



産業デザイン科が学校現場に貢献

産業デザイン科の生徒が、学校現場に目覚ましい貢献をしています。高校野球大分大会パンフレットの表紙画に採用されたり(左上)、学校で活用するオリジナルキャラクターに採用されたり(右上)したことで県から表彰を受けました。昨今の著作権トラブルもあり、教育機関で自由に使用できるキャラクターは大変貴重です。受賞した副田咲姫さん(3D)は「学校で活用されるのは嬉しい、長く愛されて欲しい」とコメントしていました。皆の活躍にあっばれです。表彰式の様子は、本校HPに紹介しています。

[高校野球パンフ表紙の表彰は学校HPへここをクリック](#)
[キャラクタ表彰の様子は学校HPへここをクリック](#)



チャレンジ！全国大会

7月12日(金)にインターハイ(ボクシング、柔道、陸上)、全国高校総合文化祭(写真部)、若年者ものづくり競技大会(機械部)に出場する選手の壮行会を行いました。特にインターハイは北部九州総体として、日本のトップクラスが九州の各地でしのぎを削ります。チーム鶴工の誇りと自信をもって、大いにチャレンジして欲しいと願っています。また、文化祭は岐阜で、ものづくりは栃木で大分県代表として技術を競います。チーム鶴工の各選手が日本全国で活躍する姿を想像するとワクワクしますね。

ものづくりコンテスト九州大会で輝く

第23回ものづくりコンテスト九州大会が、7月13日～14日に佐賀県で行われました。3名の選手が大分県代表として出場し、研鑽した技術で本番に臨みました。妥協を許さないウオリティと1秒をけずりだす作業工程は、日々積み重ねてきた努力の賜物であり、技術者としてのプライドを感じます。結果は、それぞれの選手が持っている力を発揮し、過去にない素晴らしい成績を残してくれました(結果は本校HP参照)。なかでも木材加工部門で最優秀に輝いた小野佑馬さん(3A)は、11月の全国大会@山形県で高校日本一を目指します。頑張れ佑馬！
[ものコン九州大会の結果は学校HPへここをクリック](#)



悔しさを胸に、はばたけ鶴工球児！

7月17日(水)に野球部3年生の夏が終わりました。甲子園予選はシード校なので2回戦から始まりましたが、上野丘高校に1×4で敗れました。現実を受け入れることができず、皆涙が止まりません。言葉にならない悔しさを消化して乗り越える力(レジリエンス)を養うには酷でした。周囲の大きな期待も選手を苦しめたのではないかと猛省しました。それでも選手たちは「全力疾走」のスローガンを貫き、正々堂々と気持ちの良い試合マナーが印象的でした。3年生はすぐに進路活動に入ります。野球部の誇りをもって、自分の夢に向かって「全力疾走」ではばたけ！

